

一般会計

白鷹人育成基金
などに

1億7,919万円を増額補正

総額74億8,427万円となる

質疑

補正の主なもの

- 一般会計補正予算の主なものは、
 - ・白鷹人育成基金元金積立 3,000万円
 - ・公共施設整備基金元金積立 1億円
 - ・財政調整基金元金積立 5,000万円
 - ・国民健康保険特別会計繰出金 3,933万円
 - ・児童手当及び子ども手当 ▲463万円
 - ・清掃事業等分担金 ▲106,666万円
 - ・病院経営基盤強化費 3,000万円
 - ・下水道特別会計繰出金 ▲208,100万円
 - ・町史編さん事業 400万円
 - ・東北太平洋沖地震対策費 540万円
- 財源は、国、県支出金、町債などに対応します。

■歳入の状況は
議員 ふるさと応援寄附金の現状説明を。
当局 3月1日で645万円の寄附額があり、3月末を見込んで積立てるものと謝礼相当額を補正計上するもの。
議員 ソフト小村使用料が減額される経緯はなにか。
当局 6月に条例改正し1棟入居されたが、2棟は空いている。経済状況もあるが、内部でも議論し全体が入居されるよう努めていきたい。

■繰越明許費

- ・書庫新設事業 1,724万円
- ・子育て支援拠点施設整備事業 300万円
- ・鮎貝小学校グラウンド整備事業 2,915万円
- ・小学校学習環境整備事業 845万円
- ・中学校学習環境整備事業 404万円
- ・東中学校体育館地震補強事業 350万円
- ・鷹山地区公民館施設整備事業 2,000万円
- ・読書力向上推進事業 500万円

平成22年度補正予算総括表

会計項目		補正額	補正後の額	
一	一般会計	1億7,919万円	74億8,427万円	
特別会計	下水道	▲963万円	7億3,241万円	
	国民健康保険	▲5,175万円	16億2,203万円	
	老人保健	▲1,910万円	553万円	
	農業集落排水	▲927万円	1億3,174万円	
	介護保険	▲451万円	14億676万円	
	後期高齢者医療	▲618万円	1億4,092万円	
企業会計	病院	収益的支出	▲1,433万円	11億6,707万円
		資本的支出	▲180万円	1億3,359万円



震災地域（気仙沼）

指定管理者の指定

町の施設管理を委託する指定管理者が決まりました。期間は平成23年4月1日から5年間です。

- 白鷹町ヤナ公園
- 白鷹観光開発株式会社
- 白鷹町鮎貝ふれあい広場（コミュニティセンターに限る。）
- 鮎貝第1町内
- 荒砥駅前交流施設（集会施設に限る。）
- 八幡2町内